

活動報告

団体名	OPEN JAPAN
活動名	被災地における被災者とコミュニティーのための緊急救援活動
活動期間	2020/07/20～2021/03/31
活動の成果	<p>熊本県との宅地内土砂撤去事業により、土砂流入量が多く、壊滅的被害を受けた神瀬地区の効率化を図ることができた。球磨村、人吉市の社会福祉協議会と連携を図り、重機案件の情報共有体制を整え、作業工程の効率化に繋がった。専従大工の配置によって、家屋内再生の効率化、ボランティアセンターより派遣される一般ボランティアの安全管理、工程管理を行い、一般ボランティアと技術支援者との連携をスムーズに行うことができた。地域コミュニティとしての駐車場や神社、集会所などのコミュニティ支援を地元再生委員会とともに活動することができた。住宅再建を諦めかけていた被災家屋の復旧支援を行うことによって、仮設住宅ではなく元の住居での生活再建に繋がった。地域の道路や集会所、神社、側溝の支援を通じて居住者が戻る機会が増え、コミュニティ活動が再開され、地元支援団体の育成に繋げることができた。重機を使用した活動現場において地元住民の実践を通した技術やノウハウの伝承を行うことによって外部支援団体が活動撤収後も地域力で復旧を図るネットワークに繋げることができた。被災地域に活動拠点を設けることによって、被災した住民とのコミュニケーションが活発になり、先代的ニーズの掘り起こしに繋がり、支援漏れを防ぐことができた。</p> <p>重機案件 295 件/家屋内外案件 560 件/地域ニーズ 229 件/現場調査 157 件</p>
寄付者へのメッセージ	<p>コロナ禍においてボランティア人数が制限されるなか、重機を用いることによって対応可能なマンパワー不足の解消に繋がり、大量の土砂に覆われた地域や宅地内、家屋の土砂撤去の効率化を図ることができ、諦めかけていた被災された住人の生活再建の道筋へと繋がることができました。専門技術を持った大工の活動によって、一般的なボランティアの作業効率を図ることができました。ご支援をいただくことによって、対応可能な支援活動への幅が広がります。ありがとうございました。</p>

(活動のようす)

